



発行所
天理教祝梅分教会
千歳市祝梅 598
☎0123-29-2055
復刊第二十五号

四月 月次祭神殿講話

本日は、四月の月次祭にご参拝いただきありがとうございます。大教会長様は七月十日にご参拝くださるようお願いをいたしました。

さて、この四月は教祖のご誕生の月柄です。寛政十年四月十八日にお生まれになり今年で二百二十五歳とられます。

教祖は、月日のやしろとして私たちに親神様の思召を伝え、自ら陽気ぐらしになるにはどのような心の使い方をすればよいかひなたをお示しく下さいました。また今もご存命でおつとめくださっています。

よく「大難は小難、小難は無難にお連れ通り頂いたと言います。教祖の言葉に、

「借りものというは、常に借りているということ忘れずに、一日一日をありがたい、結構やと思うて通らせてもらおうのや。その心やったら、どんな危ない中も、大難は小難、小難は無難に連れて通って下さるで」

我々にとって、親神様が身体をお貸しく下さっていて、親神様のお働きで結構に暮らさせていたでいること、このかしものかりものを自覚し、日々を感謝し喜ぶことが大事であります。

一人ひとりのこの感謝の気持ちから、喜びが生まれ、たすけあいになつていきます。私は誰からもたすけてもらっていないと思う人もいるかもしれませんが、必ず誰かにたすけられ、誰かをたすけてているのです。

だからこそ「世界は、この葡萄のようになあ、皆、丸い心で、つながり

合うて行くのやで。」というお教え通り、つながりあい、たすけあうことが陽気ぐらしへと向かうこと、我々の幸せにつながっていくことかと思ひます。

五月は部内一斉巡教をお受けいたします。どうぞよろしくお願ひいたします。

神殿参拝場の床の張替 報告

おかげさまで神殿の参拝場の床の張り替えも無事終わらせていただくことが出来ました。有難い事に床の柱や垂木までは腐つておらず、コンパネの張り替えと補強のために柱や垂木を追加させていただくことで済みました。

このたびの修理を通して五十五年前、先代の皆様がいかにご苦労を下され、この神殿を普請してくださったかを感じ、本当にこれからも大切に守らせていただきたいと思います。

床修理に際しまして真実をお寄せくださった皆様、誠にありがとうございました。そして修理後の埃まみれの神殿のお掃除を何度も

何度もして下さった皆様ありがとうございます。これからも更にとくさんの皆様がこの神殿でお参りくださることを願っております。



田端雄貴くん、汐里さん 5月6日
ご結婚おめでとうございます♡



「こどもおぢばがえり」は昭和二十九年「おぢばがえりこどもひのきしん」として始まりました。しかしコロナ禍のため昨年までの三年間実施できませんでした。今年、少年会本部から「本年はコロナ禍もだんだんウィズコロナの感覚が浸透してきたこと教祖百四十年祭へ向かう三年千日の一年目でもありますので教会本部行事として名称を“こどもおぢばがえり”



こどもおぢばがえり ご案内

期間を七月二十七日から八月六日まで十一日間として全教をあげての子供たちの団参をさせていただくことに決定いたしました」と、発表がありました。

夕張団でも団参を企画していただきますのでご案内いたします。

教祖の「おぢば」についての言葉に、「この家へやってくるものに喜ばさずには一人もかえされん親のたあには世界中の人間は皆子供である」と、あります。

おぢばで迎えてくださる方々も、子供達を引率くださる方々も、今からそんな思いでこの「こどもおぢばがえり」の準備をして子供達を待つてくださっています。

他にもこの夏では、中学生を対象とした「少年ひのきしん隊」、高校生を対象とした「学生生徒修養会」もあります。気になる方は是非、教会にお問い合わせ下さい。全てのお申し込みは教会までお願いいたします。ご参加お待ちしております。

北海道教区 少年ひのきしん隊

- 【対象】 中学1～3年
- 【日程】 7月27日～8月2日
- 【費用】 全日程 37,000円
- 【募集人数】 30名
- 【締め切り】 6月15日

少年ひのきしん隊員として“こどもおぢばがえり”のひのきしんに励み、教理の勉強やおてふり・鳴物の修得につとめる。これによって、おぢばで伏せ込ませていただく喜びを味わい、今後の教区・支部における少年会活動や教会での隊活動の中核となることを目指しています。(少年会本部 HP より)

学生生徒修養会 高校の部

- 【対象】 高校1～3年
- 【日程】 8月11日～8月15日
- 【費用】 10,000円
- 【募集人数】 700名
- 【締め切り】 定員制ですので6月中に

全国から高校生がおぢばに集まり、さまざまなプログラムを通してお道の教えを学び、実践します。班員と共に過ごす日々は、不安と緊張の出会いから、やがてかけがえのない友情を育み、最高の感動が味わえます！(学生担当委員会「Happist」より)

募集人員30名

月日	行程	宿泊地
7月28日	9:30 新千歳空港集合（団体利用者のみ） 11:10 ANA774便 ――― 13:00 伊丹空港着 === 14:30 夕張詰所 現地集合組と合流 詰所夕づとめ終了後結団式 詰所行事	昼食) 各自 夕食) 詰所 宿泊) 夕張詰所
7月29日	おちば行事 紹介 朝のおつとめ 廻廊ひのきしん おつとめまなび教室(おてふり・嚙物) おやさとやかた講話 みちの子作品展 バラエティー186 リトルマガジンワールド 謎解き博物館 アスレチックBOX こども横丁 ミラクルアチコチランド チャレンジパーク	朝食) 詰所 昼食) カレー食堂 夕食) 詰所 宿泊) 夕張詰所
7月30日	詰所行事 プール ビーチボールバレーなど	朝食) 詰所 昼食) 詰所 夕食) 詰所 宿泊) 夕張詰所
7月31日	おちば行事 解散式 13:00 夕張詰所出発（団体利用者のみ） === 14:30 伊丹空港着 16:00 ANA777便 ――― 17:50 新千歳空港着	朝食) 詰所 昼食) 詰所 夕食) 各自

費用	詰所集合・解散	／	JTB団体往復利用
小学生	6500円	／	47500円
中学生	6500円	／	48500円
高校生	7500円	／	49500円
大人	9000円	／	51000円

申込締切
6月30日



※ 上記は、3泊4日の旅費になります。それ以外の日程については個別にご相談ください。
(往路・復路片道での利用可)

※ JTBの団体飛行機は、8名以上の大人（12歳以上）が利用することが条件となります。

お問い合わせ 天理教少年会夕張団 担当：千葉（大龍分教会）
電話 080-3973-9491 メール jullypoplar.since1983@gmail.com

主催/共催 少年会夕張団（北海道教区団南空知支部・空知支部・札幌北西支部）

旅行企画 JTB北海道法人札幌営業部

『家庭崩壊』

◎ある学校で、給食のときに

「いただきます、ごちそうさま」と、手を合わせるの

信教の自由をおかす憲法違反だという教員により給食のときの感礼を廃止したら児童の多数は食べ物に感謝を忘れ好き嫌いが始まり、残飯が多くなった。

◎そして、いつしか食べ物の好き嫌いが人の好き嫌いとなり校内いじめが始まった。

◎今も、物の有り難さを忘れて物を粗末にする家庭の悪い習慣が身につく少年が他人の命を粗末にしている

◎人や物を大切にすることを失ったときから学校や家庭の崩壊が始まる。



春の一日少年会 報告

4月23日(日)祝梅分教会におきまして、少年会員3名、スタッフ4名の少人数でしたが、少年団総会に向けてのおてふり・鳴り物練習を実施しました。

これからは鼓笛練習や雅楽練習などの行事を少しでも実施できるようスタッフ一同考えていきたいと思ひます。

ハートクリーンキャンペーン報告

5月3日(水・祝)、教会の窓ふき、網戸の取り付けなどを少年会員6名、スタッフ5名、教会・ひのきしん15名、総勢26名で実施しました。

当日は晴天で穏やかなひのきしん日和の中、手分けして掃除し気持ち良い汗を流しました。



↑ 春の一日少年会

ハートクリーン
↓
キャンペーン

あとがき

三月四月と、たくさんの方々がおちばに帰ってくださいました。夏には三年ぶりに「こどもおちばがえり」が行われます。

子供達が実際におちばに帰り、親神様、教祖を身近に感じてもらいたいと思ひます。

真柱様の年頭のお言葉の中に「親神様の思召に沿うことが自分たちの幸せに繋がる」「教祖がつけられた陽気ぐらしへの道は世の中を治め世界中のひとの幸せに繋がる」とあります。

子供達には幸せに平和な世の中で暮らしてもらいたい。「おちば」はそこに近づくために運命を切り換えて下さる場所でもあると思ひます。

毎年、私も子供達もおちばに帰らせていただけてきました。身に染みて、その有り難さを感じている今日この頃です。

◎別席者

初席 松田二三子

令和五年四月十二日

中席 吉本美貴子

令和五年四月二十四日